

みずほ教育福祉財団

第36回 「老後を豊かにするボランティア活動資金助成事業」

(2019年度) 応募要領

主催：公益財団法人 みずほ教育福祉財団
後援：社会福祉法人 全国社会福祉協議会

趣 旨

高齢化社会を迎え、高齢者が住みなれた街で安心して生活するための、地域住民・ボランティアによる主体的かつ活発な福祉活動に対するニーズが、一段と高まっています。

本助成事業は、高齢者を主な対象として活動するボランティアグループおよび地域共生社会の実現につながる活動を行っている高齢者中心のボランティアグループに対し、活動において継続的に使用する用具・機器類の取得資金を助成します。

応 募 内 容

1. 助成対象

地域において、助成の趣旨に沿った活動を行っている比較的小規模なボランティアグループで、次の要件を満たすもの。なお、反社会的勢力、および反社会的勢力に関係すると認められるグループからの申請は受け付けられません。

(1) 必要要件

- ① 登録ボランティアスタッフ数：10人～50人程度。
- ② グループ結成以来の活動実績：2年以上（2019年3月末時点）。
- ③ 本助成を過去3年以内（2016年度以降）に受けていないこと。
- ④ グループ名義の金融機関口座を保有し、規約（会則）、活動報告書類および会計報告書類が整備されていること。

(2) 対象外となるグループ

- ① 法人格を有する団体（特定非営利活動法人など） およびその内部機関。
- ② 老人クラブ およびその内部機関。
- ③ 自治会・町内会 およびその内部機関。

2. 助成対象となる活動内容および使途（例）

活動内容	使途（例）
① 高齢者を対象とした生活支援サービス	食事・清掃・友愛訪問等の生活を援助する活動や住宅補修・庭木の手入れ等の生活環境を改善する活動に必要な用具・機器等
② 高齢者による、地域共生社会の実現につながる活動	高齢者が中心となって行う、こども食堂、学習支援、地域清掃、緑地整備、パトロール等の地域共生社会の実現につながる活動に必要な用具・機器等
③ 高齢者と他世代との交流を図る活動	幼児・児童等との交流活動や地域の伝統文化を伝承する活動等に必要な用具・機器等
④ レクリエーションを通じて高齢者の生活を豊かにする活動	高齢者を対象としたレクリエーション活動に必要な運動用具・機器、楽器、遊具等

3. 助成対象となる用具・機器（※）

- ① 活動において継続的に使用する用具・機器（エアコン・テレビ・椅子・テーブル等の設備に類するものを除く）の購入費用に限ります。
- ② 運営経費（人件費、交通費、消耗品費）、研修経費（講師謝金、会場費）等は対象外です。
- ③ 助成決定通知の到着前に購入された用具・機器は対象外です。

（※）助成決定通知で承認された用具・機器と異なる品目を購入することはできません。承認された品目と異なる物品を購入した場合は、助成金を全額返還していただきます。

4. 助成金額およびグループ数

1グループにつき10万円を上限に、希望金額を踏まえ、選考委員会にて助成金額および用具・機器の品目を決定します。助成は、計115グループ程度を予定しています。

5. 応募方法および期限

所定の申請書に必要事項を記入の上、都道府県・指定都市または市区町村社会福祉協議会の推薦を受け、当財団に直接郵送願います。（※）

（期限） 2019年5月24日（金）（必着）

（送付先） 〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-5 みずほ銀行内
公益財団法人 みずほ教育福祉財団 福祉事業部

（※）社会福祉協議会の推薦手続は時間を要する場合があります。推薦を依頼する社会福祉協議会には必ず事前に連絡を行い、十分な余裕をもって申請書の持込みをお願いします。

6. 応募要領・申請書

応募要領・申請書は、当財団のホームページ（<http://www.mizuho-ewf.or.jp>）から、PDF形式でダウンロードできます。（2019年3月掲載予定）

7. 助成決定通知および助成金の振込

当財団の選考委員会（7月開催予定）にて助成先、承認品目および助成金額を決定し、7月末までに各グループに選考結果を通知します。その後、助成先として決定したグループから振込口座届を提出していただき、9月上旬をめどに助成金を振込む予定です。（※）

（※）7月末までに選考結果の通知が到着しない場合は、当財団まで直接お問い合わせ下さい。提出いただいた書類は返却できません。また、選考内容に関するお問い合わせに応じることはできません。

8. 購入品報告書・活動報告書

助成先グループには、「購入品報告書」（報告時期：2019年10月）により購入品について、「活動報告書」（報告時期：2020年1月）により購入品を利用した2019年12月末までの活動内容について、報告していただきます。報告書の様式は、助成決定通知に同封します。また、活動状況を視察させていただくことがあります。

9. 問合せ先

みずほ教育福祉財団 福祉事業部

TEL：03-3596-4532、FAX：03-3596-3574

E-mail：FJP36105@nifty.com

以上

【個人情報保護に関する事項】

1. 当財団がこのプログラム「老後を豊かにするボランティア活動資金」の助成に関して取得する個人情報は、選考作業や助成可否の通知など、本申請に関する業務に必要な範囲に限定して取扱います。
2. 当財団は本件助成が決定した場合、決定者に関する情報を一般公開いたしません。
3. 個人情報に関する窓口は次の通りです。

（個人情報担当）公益財団法人みずほ教育福祉財団 事務局 （電話）03-3596-4531

第36回「老後を豊かにするボランティア活動資金」(2019年度)助成申請書



公益財団法人 みずほ教育福祉財団 御中

申請日 2019年 月 日

私は、貴財団の応募要領記載事項を確認し、同意した上で、申請いたします。

また、当グループは反社会的勢力とは一切関わりがないことを宣言します。

応募期限:2019年5月24日(金)(必着)

*グループ名は規約(会則)で定める正式名称を記入するとともに、金融機関の口座名義との一致をご確認ください。
(助成金の振込先となる金融機関口座は、規約(会則)及び申請書に記載されたグループ名と同一名義に限ります。)

I 申 請 者	グループ名	名称	(フリガナ)			
		所在地	〒	(フリガナ)		
	代表者	氏名	(フリガナ)	⑩	Tel	Fax
			E-mail			
連絡先 (助成通知等の送付先)	所在地	〒	(フリガナ)			
	氏名	(フリガナ)	Tel	Fax	E-mail	
主な活動内容		()① 高齢者を対象とした生活支援サービス ()② 高齢者による、地域共生社会の実現につながる活動 ()③ 高齢者と他世代との交流を図る活動 ()④ レクリエーションを通じて高齢者の生活を豊かにする活動 ()⑤ その他()				
最も中心的なものを選び、1~2つに○印をつけて下さい						
II 申 請 理 由	①希望する用具・機器(メーカー・型番など、具体的に)					
	用具・機器名	単価(円)	個数	金額(円)		
A	合計金額 (=予算総額)			円		
B	うち自己資金			円 ▲		
C	助成希望金額 (A - B)(千円単位、上限100,000円)			,000円		
取 得 希 望 用 具	②用具・機器を必要とする理由(利用方法などを、できるだけ具体的に)					

提出前に、i 団体規約(会則)、ii 直近2年分の活動報告書と会計報告書の添付をご確認ください。

III グ ル ー プ 入 に つ い て	①概要									
	結成(設立)	年 月		定期活動(練習)日			曜日		時 ~	時
	前年度のボランティア活動実績(練習・打合を除く)					回/年	練習・打合せ実績			回/年
	主たる活動(練習)拠点(名称または住所)									
	登録ボランティアスタッフの人数	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	小計	合計
	男 性									
	女 性									人
	活動の目的									
	②前年度の財務収支(要約) (単位:円)									
	会費(除、参加費)		円 ×	人	円	(主な支出項目)				円
助成金・補助金				支						
その他				出	その他					
収入合計				円	支出合計				円	
③活動内容										
(a) 前年度のボランティア活動内容(活動場所、活動の対象者、①記載のスタッフを除いた参加者数等)										
(b) その他(活動において工夫していること等)										
④添付書類 (i、iiは必須)										
i 団体規約(会則) ii 直近2年分の活動報告書と会計報告書 iii その他(活動を紹介するチラシ、行政の広報、新聞等)										

社会福祉協議会記入欄					
推薦者	社会福祉協議会			事務局長 又は 部課長名	
所在地	〒			担当者名	
	Tel		Fax		担当印
	E-mail				
貴協議会あるいはボランティアセンターへのボランティア団体登録の有無				有 ・ 無	
推薦理由:					